



こさがわちょう

第154号

令和5年7月13日

議会だより

編集発行

和歌山県

古座川町議会

TEL 0735-67-7904

FAX 0735-72-1858



古座中学校体育祭

令和5年6月 定例会（6月13日～6月22日）

補正予算、条例	2～4ページ
一般質問に3議員	5～8ページ
報告、人事案件など	9ページ
臨時会など	10～11ページ
編集委員会より	12ページ

令和5年度補正予算・人事案件などを審議

古座川町議会は6月定例会を開き、執行部から提案された令和5年度一般会計及び特別会計補正予算案9件、人事案件7件、専決処分の承認案4件、報告2件、契約1件を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。主な議案審議について要約して掲載しています。

一般会計補正予算（第3号）

価格高騰緊急支援給付金など

7億3509万円を可決

歳出

総務費

問 平井三尾川間はふるさとバスが運行している。委託料480万円の内訳は。

答 人件費と保険である。

問 人件費としては高すぎると思うが、いかがなものか。

答 本線で運行している業者に委託した。

問 滝の拝のネットワークカメラが故障したが、故障してからではなく、

計画的にやってもらいたい。

答 故障したらずに取替えるようにしたい。



農林水産業費

問

ソーセージカッターの借り上げ料年間57万円とある。買ったほうが安い場合と、リースが安い場合がある。説明を聞きたい。

答 2021年の2月から

ら72回のリース契約である。名義変更して継続することにした。

問

移住交流推進事業補助金の25万円について、以前は県から同額をもらっていたが、無くなったのか。

答

目的が達成されたため、令和3年度をもって補助金が廃止になった。

商工費

問

ぼたん荘の改修については、委託先を決めてから改修する方法もあったのではないか。

答

その方法も考えた。採算性の改善をしたう

土木費

問

川口団地の外壁塗装改修工事監理業務委託料は計上漏れと聞いたが、その場合、割高にならないのか。

答

令和4年度で設計費、5年度で工事費を計上している。監理料は人件費なので、経費は変わらないかった。

教育費

問

高池小学校で雨漏れがある。今回は東側であったが、1回で直せばよいのではないか。

答

全体を把握して、計画を立てていきたい。

問

高瀬のテニスコートの照明を入れ替える。夜間の稼働率はどんなものか。



高瀬テニスコート

答

夜間の稼働率は、雨天を除き週5日である。

災害復旧費

問

小森川の災害復旧工事で2000万円追加されている。見積もりが甘いのではないか。

答

最初はわからなかった。崩土で見えない部分があり、のり面の整地前に拡大崩土があった。わかる範囲で把握していく。

一般会計補正予算 (第14号)の専決処分 (専決第3号)

繰越明許費

問

金額、予算に関しては、議会に諮るものだと以前から言っているが、専決処分の規定を確認したい。

答

専決に関しては、議

会を開くいとまがないという項目で、判断している。

問

特別支援教室改修事業の設計監理業務費が今回計上されているが、(3月議会で)計上漏れだったのか。

答

設計監理費用49万5000円については、3月議会で提案を失念して今回の専決処分になった。

一般会計補正予算 (第2号)の専決処分 (専決第4号)

民生費

問

子育て世帯生活支援特別給付金については、低所得のひとり親世帯と、住民税均等割りが非課税世帯で分かれている。町として、非課税世帯をカバーすることは検討しなかったのか。

答

国の事業であり、対象の基準が決まってい

る。それに合わせて支給している。

教育費

問

落雷により小学校、中学校の火災報知設備が破損されたというところだが、わかったのはいつか。

答

令和5年3月29日の保守点検によりわかったものである。

問

雷が鳴った時などに、専門家に調査を依頼できないものか。

答

保守点検は9月と3月にやっている。ブザーなどが鳴っていたら教職員もわかったと思うが、今回は保守点検で分かったものである。

問

火災警報装置が作動していないことが、消防署などに連絡はいかないものか。

答

消防署とか警備会社にはつながっていない。

火災が起これば煙感知器などにより、建物内でブザーが鳴る仕組みになっている。

一般会計補正予算 (第4号)

宇津木地区の既設簡易給水施設の塩分濃度上昇に伴う、新たな水源候補地調査委託料280万円。

問

1回掘るのに100万円くらいなのか。

技術の進歩で、掘らずに水脈が見つけれられる工法があると聞くかどうか。

答

本井戸ではなく試験用の井戸で、細い管を入れて水量と塩分化の調査をする。280万円は1回分の費用である。

条例

古座川町税条例の一部を改正する条例の専決処分

地方税法の改正に伴い、施行令、施行規則を改正する総務省令が令和5年3月31日交付、4月1日施行されたため、専決処分をおこな

った。

森林環境税の導入に伴い住民税の均等割りに上乗せして徴収する。

問

住民税非課税者には、課税しないと考えるが、また、税額はいくらになるのか。

答

住民税非課税の方には課税しない。税額は一人、年額1000円である。

討論

反対

地球環境を守るために、二酸化炭素の排出を抑える取り組みは評価できる。

しかし、二酸化炭素を大量に排出している企業には課税せず、国民に一律に課税することには反対である。

賛成

我々が選んだ国会議員の先生方が検討されたことなので賛成する。小さな自治体でどうのこうのいうのは不可能である。



宇津木水道施設

採決

賛成多数で可決。

賛成者

佃奈津代 瀧口定延

中田善和 大屋一成

榎原貴子

淡佐口幸男

反対者

洞佳和 谷孝士

古座川町国民健康保険
税条例の一部を改正
する条例の専決処分

地方税法の改正に伴い施行令が、令和5年3月31日公布、4月1日施行されたため専決処分をおこなった。

後期高齢者の賦課限度額を20万円から22万円に引き上げる。

国保税の5割軽減の軽減判定所得において、乗すべき金額を28万5000円から29万5000円に、2割軽減の世帯に乗すべき金額を52万円から53万5000円に引き上げる。

問

賦課限度額の引き上

げの対象者は何人いるのか。

減額処置を受ける対象者は何人か。

答

賦課限度額引き上げの対象者は1世帯。

7割軽減の対象者は198世帯、5割軽減の対象者は84世帯、2割軽減の対象者は57世帯である。

討論

賛成

国保税の最高限度額の引き上げが盛り込まれておりこの部分は賛成できないが、減免処置の緩和も盛り込まれているので賛成する。

採決

賛成多数で可決。

賛成者

瀧口定延 中田善和

洞佳和 大屋一成

谷孝士 榎原貴子

淡佐口幸男

反対者

佃奈津代

令和5年度一般会計補正予算（第3号） 歳出の主なもの

総務費

諸費	ふるさとバス運行委託料	480万円
情報推進費	ネットワークカメラ	80万円
戸籍住民基本台帳費	住民基本台帳システム改修業務委託料	47万円

民生費

社会福祉総務費	シルバー人材センター派遣手数料	105万円
	価格高騰緊急支援給付金	2,100万円

衛生費

予防費	各種予防接種報償	44万円
-----	----------	------

農林水産業費

山村振興対策事業費	保冷車	239万円
	移住・交流推進事業補助金	25万円
林業振興費	経営管理権集積計画作成業務委託料	148万円

商工費

商工振興費	地域経済活性化商品券事業補助金	2,430万円
観光費	ぼたん荘温泉設備改修工事	3,000万円
	ぼたん荘改修工事	2億2,720万円

土木費

住宅管理費	川口団地外壁塗装改修工事監理業務委託料	140万円
-------	---------------------	-------

消防費

災害対策費	和歌山県総合防災情報システム整備負担金	566万円
-------	---------------------	-------

教育費

学校管理費	修繕料	95万円
体育施設管理費	高瀬テニスコート照明改修工事	3,722万円

災害復旧費

林道災害復旧費	災害復旧工事（林道小森川）	2,000万円
---------	---------------	---------

令和5年度一般会計補正予算（第4号） 歳出の主なもの

農林水産業費

山村振興対策事業費	水源調査委託料（宇津木）	280万円
-----------	--------------	-------

一般質問

みんなの願いを町政に

3議員の質問事項は、次のとおりです

洞 佳和 (6ページ)

- ・ぼたん荘の改修について
- ・魅力ある図書館づくりについて
- ・マイナカードの具体的な取り扱い
- ・新型コロナウイルスの5類移行について

大屋 一成 (8ページ)

- ・町長の政治姿勢を問う
- ・防災・減災、復旧対策について
- ・県下自治体間の支援について
- ・町の様々な計画の更新について
- ・監査委員の見解について

谷 孝士 (7ページ)

- ・高池地区で高速道路へのアクセス道設置について
- ・池野山地区での残土処理計画について
- ・ボタン荘奥地の埋め立てについて
- ・宇津木地区の水道に塩分が混じる件について
- ・町営住宅の管理について
- ・町職員の町民に対する姿勢

一般質問とは

一般質問は、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針等について説明を求め所信をただす、議員固有の権能として許されているものです。

質問したい議員は、自分の日常活動や考え方に基づき、町の抱える課題についてあらかじめ質問内容を通じておきます。

質問形式は古座川町議会では、質問回数が3回までと制限されている代わりに時間制限の無い方式と、一問一答で質問回数に制限はないけれども時間が70分と制限されている2つの方式があり、そのどちらかを議員が選ぶことができます。

議案に対する質疑は議題外にわたったり、自分の意見を言うことはできませんが、一般質問は提案したり自分の意見を言うことができます。

なお、議会だよりの原稿は、一人約1260字以内にまとめることになっているため、全ての質問内容が掲載されているとは限りません。

トラブルが解決するまで延期せよ

洞 佳和



ようにしているのか。

住民生活課長

免許証や健康保険証でおこなっている。

質問

来年秋から現在の健康保険証を廃止して、マイナ保険証に切り替えるとなっている。

申請しなかったものはどうなるのか。

町長

経過措置として1年間（2年後の秋まで）現行の健康保険証を使用することができる。

マイナカードを申請しなかった方には「資格証明書」が発行され、現行と同じ診療が受けられる。

住民生活課長

15歳未満の子供については親、施設に入所の方は成年後見人が申請することができる。

質問

役場の一角にあるマイナカード申請コーナーで、本人確認をどの

質問

マイナ保険証に他人の保険証が紐付けされていたとの報道があるが、古座川町ではそのような事例はあるのか。

住民生活課長

古座川町ではそのようなトラブルは起こっていない。

質問

マイナカードと口座を紐づけて公金の受け取りができる「公金受取口座」に、本人以外の登録が13万件以上あった（河野大臣）。

このトラブルを確認する方法はないのか。

総務課長

マイナポータルというサイトから確認できる。

質問

そのような知識や技術のない方は確認のしようがない。本人が気が付かなければ、永久に他人の口座に年金が振り込まれることになる。

総務課長
古座川町では誤登録のトラブルは起こっていない。

質問

マイナカードの報道がされない日はない。世論調査では、72%の人が廃止又は延期を望んでいる。

町長

町長はこの世論調査の結果をどのように受け止めるのか。

国のほうでも、軌道にのせていく努力をしていると思う。

それを期待するしかない。

議員

マイナ保険証の実施は、国民の不安払しょくが前提であると岸田首相も言っている。

役場に申請に来られない方が、「これから健康保険証どうなるんやろう」と一番心配されている。

ぼたん荘の改築

まで、延期することを強く求める。

いずれもトイレ、バスの設備を備える。レストランの改築はおこなわない。

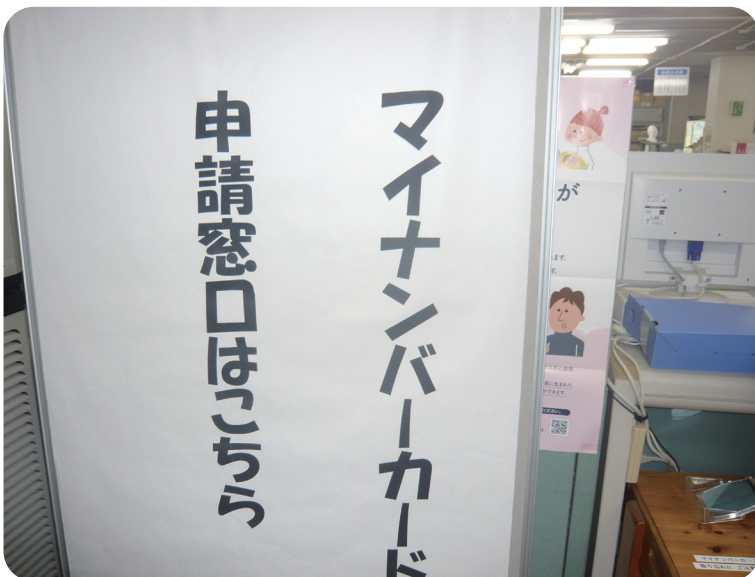
総工費は2億2700万円とするとの計画が示された。

今後の管理はどのようにするのか。

町長

指定管理制度も含めて議論したい。（この文章は本人がまとめたものです）

ぼたん荘の改築は、9月から工事をおこない来春4月にオープン。宴会場は洋室に改修し交流スペース（宴会可）とする。宿泊施設は、和室4室、洋室9室に改修し、



マイナンバーカード申請窓口

先に地元説明をおこなって

いただきたい

谷 孝士



古座川町で実施される事業について地元説明をしていないは、なぜなのでしょう。

町長

アクセス道の設置については、事業主体は和歌山県でございますので今後、県において測量調査をおこなうこととなります。

橋梁の位置につきましては、高速道路の本線のように、住宅より高い位置に設置されることはないと考えております。

地元への説明につきましては、現在、県がおこなう測量調査への



残土処理予定地（池野山）

協力要請や、まちづくり事業についての説明をおこなっておりまして、橋梁の高さや位置などに関する説明は、調査後、予定しておるところでございます。

質問

池野山地区に残土処分地を計画しています。十分に最後まで使用できるのですか。

また地域住民の方にも、きちんとした説明をしていただきたい。

町長

現在のところ、搬入

計画については、国から具体的に示されていません。町としては、地域内の通行に影響がないように要望しているところでございます。

質問

池野山地区は、カーブも多く、道路幅が狭い、1日中、続けざまにダンプカーが入ってくると思います。

きちつと計画をしておかないと、地域住民の方に迷惑をかけることになるのではないですか。

建設課長

今後、国がどのような計画されるか、それによって地域の通行に影響がでないように、今のところ申しておるところで、4月20日に池野山区長さん、副区

長さんに説明をおこない、地区において、周知文書などを配布していただきたいところでございます。

質問

ぼたん荘の裏地を町が買い取って、埋め立ての計画ですが、埋め立てすると水位が上がるなどの検討はされていますか。

町長

ぼたん荘周辺につきましては、令和4年度に裏地の測量を実施し、本年度に用地購入を予定しております。

用地取得に当たりまして、随時、地権者や関係者に説明をおこなってまいりたいと考えてございます。

質問

埋め立てすると、雨降った時とかに、水位も上がる可能性もあるので、調査して安心できるよう説明していただきたい。

地域振興課長

ぼたん荘裏地の事業につきましては、今後、計画を含め造成なども



ぼたん荘裏地（月野瀬）

ございますので、そのようなことを踏まえ、いろいろな計画を作成した上で地元への説明もおこなっていききたいと考えてございます。

飲料水施設の 対策を迅速に

宇津木地区の水道に塩分が混じっています。今の現状や、このことについての町の取り組みを地元説明していただきますか。

町長

町としましては、基

準値を超える塩分が検出された場合は、災害備蓄用の飲料水を配布するなど、地区役員の方々とも協議を重ねてまいっております。

今後は新たな水源候補地の塩分濃度や、水量調査するため、試掘費用について町が負担することとし、追加議案で補正計上させていただきます。早急に対応してまいりたいと考えてございます。

（この文章は本人がまとめたものです）

町長の政治姿勢を問う

大屋 一成



令和2年度～4年度

に町単独で、県庁、近畿地方整備局、国土交通省などや、国会議員に要望活動をおこなった内容などを聞くと、令和3年12月22日に知事要望。令和5年1月24日に国土交通省や二階衆議院議員に要望したとの回答を得た。

近隣の自治体は、年に3回、4回と要望活動などしているところもある。古座川町も要望などする案件が多々あると思うが、何故しないのか。

町長
その時どきの事業内

容により要望活動があると思うので、そういうかたちでやっている。各自自治体によって事業内容や回数も様々であり、近隣の町村と合わす必要はないと理解している。



質問

以前から町長にお願いしているが、国会議員、国土交通省の幹部から要望は、いつぱいくるが、お札にくるところは少ないということを聞いてきている。
例年4月に行っている

政治資金パーティーに、会費は自費で参加してきた。昼間は国会議員、国土交通省を回り、要望やお札を言い、夜は政治資金パーティーに出席。

国会議員の秘書と話しをすると、県下の中で、古座川町は要望に來ないと言われている。だから何度も言ってきた。

町長

これこそ議員と私の見解の相違である。

議員に言われなくなったって、2年前から県へ、まちづくり計画について、要望に行き、しなきゃならんことをやっている。

議員

ほかの町のことであるが、町のトップとして要望し、予算がついたらお札に行く。この

ことの積み重ねが、いい形になるところを見てきている。
だから町長にお願いしてきたが、見解の相違ということではない。

計画の更新は円滑にできているのか

町では様々な計画が、見直ししながら更新されているが、どのような計画があり、スムーズに更新されているのか。

町長

主な計画として、長期総合計画、過疎計画、地域防災計画、高齢者福祉計画、介護保険事業計画、子ども子育て支援事業計画など、多くの計画があり、計画期間などがあるので、計画年度を過ぎる前に更新をおこなっている。

質問

町長、副町長は計画の見直し、更新の際にどのような確認をしているのか。

副町長

全国どこの自治体でも様々な計画を持っている。また国の方でこういう計画をしなければならないというような、法規制もあり、そういったことも含めて、一応、全て私の方で目を通し、町長に報告し、各関係課長と情報を共有するようにしている。

質問

全てについて、目を通していているとのことだが、昭和45年6月に交通安全対策基本法が制定され、それに基づいて翌年度から古座川町交通安全計画を作成し取り組んできた。
第10次の計画は、平成28年度から平成32年

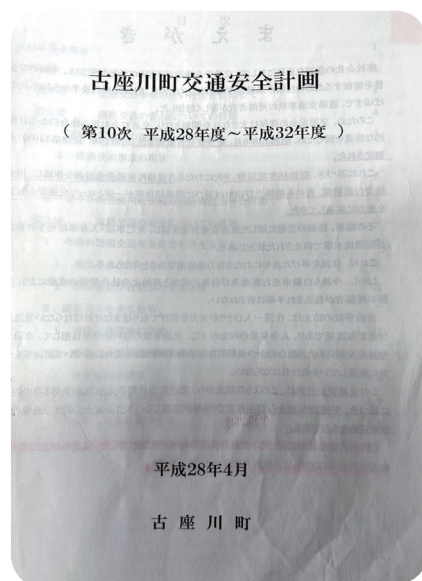
度、令和2年度までである。令和3年度につくるべきものがつくれず、令和5年度になってもできていないのは何故か。

副町長

場合によってはそういう遅れている計画もある。計画策定するうちに、各課長と協議しているところである。

議員

表紙も入れて22ページ。交通の状況や地域の実態に即して、交通安全に関する施策を具体的に定め、強力で実施する。重要な計画であり、今後このようなことがないように。（この文章は本人がまとめたものです）



古座川町交通安全計画

報
告

報告第1号

令和4年度から5年度への繰越明許費1億2818万円。

工事関係で何件繰り越されたのか。

土木費で道路維持舗装事業1件。町道改良工事1件。橋梁維持事業2件。公共土木災害復旧事業2件である。農林水産施設災害復旧事業については2件である。

報告第2号

古座川町ふるさとづくり基金の運用状況。全体で1億1555万円。

事務委託料と商品代が7100万円で、古座川町が使えるお金が

古座川町ふるさとづくり基金の運用状況

事業の種類	令和4年度	
	寄付額(円)	件数(延べ)
古座川の環境保全に関する事業	35,117,200	3,500
森林整備及び水源かん養に関する事業	9,736,500	950
社会福祉に関する事業	8,979,500	910
教育・文化に関する事業	23,084,000	2,393
集落の維持活性化に関する事業	6,125,200	501
事業指定なし	32,509,600	3,013
合計	115,552,000	11,267
運用益	3,500	
年度合計	115,555,500	
基金取り崩し	0	
基金積立額	15,751,590	
基金累積額合計	33,630,012	

4100万円。システムは簡単ではないが、3、4人を専用で雇用すれば、町の発展につながるのではないかと答。

返礼品、サイト手数料、送料、委託料の合計が約63%になっている。専門的な知識がないとできないと思っています。



る。引き続きこの体制でやっていく。

人事案件

農業委員会委員の任命に同意しました。【任期3年】

農業委員

北裏 説明 氏

昭和31年生

三嶋 長子 氏

昭和38年生

新屋 常夫 氏

昭和22年生

山本 拓自 氏

昭和47年生

佃 奈津代 氏

昭和26年生

久保 勝一 氏

昭和23年生

榎原 一好 氏

昭和37年生

契
約

楠平農道法面復旧工事請負契約

契約金額5317万1800円
工期令和6年3月25日まで

質問

古座川町のとび、土工工事の設計金額が、200万円以上1億円未満に入る業者が6者あり、その中で、特定建設業者が3者ある。10者を指名して入札を執行するのであれば、特定建設業者3者をいれてあと新宮、東牟婁管内の上位7者にすべきではないのか。指名基準を考えるべきである。

答

現在のところは700点をこえている新宮、東牟婁管内の10者としている。

質問

できるだけ古座川町2業者が取れるような条件、例えば、古座川

町の業者に関しては、650点以上の特定建設業者に設定するなど考えていただきたい。

答

審査会で十分検討を加えていきたい。

我々も指名責任があるもので、期限までにきちんとしてあげてもらうということが条件になるので、真剣に審査をしている。

質問

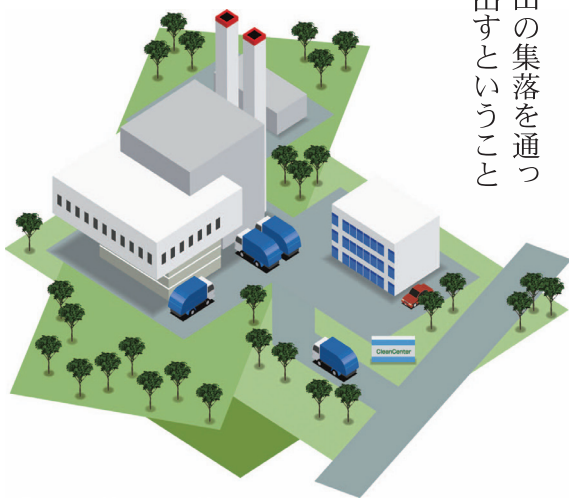
撤去したモルタルはどこへ持っていくのか。

答

コンクリートがらは、業者の処分場、リサイクルプラントに運搬する。

質問

池野山の集落を通して運び出すということ



か。あらかじめ地区への説明をしていただきたい。

答

地域の中を通ると考えられるので、地区へも連絡させていただきたいと考えている。

発議第3号

古座川町議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定について

地方自治法の改正により議会議員に係る請負に関する規制の明確化及び緩和がなされ、政令で定める一定金額

(300万円)までは、議員個人による町との

請負が規制の対象から除かれることになった。

それに伴い、議会運営の公正と事務執行の適正が損なわれることがないよう、議員個人による請負の状況の透明化を確保するための条例を制定するもの。



発議第4号

議会改革特別委員会を設置することについて

町民の要望に応えるため、議会議員として政策形成能力と行政監視能力の向上に努めるとともに、議会活動に邁進する責務がある。

委員長 大屋一成
副委員長 洞佳和

陳情第1号

「保育士配置の最低基準の引き上げと保育予算の大幅な増額を求める」意見書の採択を求める陳情書について

総務常任委員会に付託された保育士配置の最低基準の引き上げと保育予算の大幅な増額を求める陳情書について、令和5年3月14日の協議では、陳情者から趣旨を確認したいということ、閉会中の審査とした。

令和5年4月19日陳情書に関する参考人に来ていただき、趣旨について確認をおこない審議の結果採択となった。

(委員会に付託された陳情などについては本会議で採択、不採択を採決する)

討論

反対
予算について参考人

に確認したところ、国防予算を削ると陳述された。

私の理念と一番違うところであり反対する。

採決

賛成多数で可決

賛成者

佃奈津代 榎原貴子
瀧口定延 大屋一成
淡佐口幸男 谷孝士
洞佳和
反対者
中田善和

発議第5号

保育士配置の最低基準の引き上げと保育予算の大幅な増額を求める意見書(案)について

議員提案の意見書を議決して国の関係機関に左記のとおり送付しました。

保育士配置の最低基準の引き上げと保育予算の大幅な増額を求める意見書(要旨)

日本の保育所の職員配置の最低基準は、戦後からほとんど変わっていない。

でも低い基準は厳しい労働条件に直結し、子どもが亡くなる痛ましい事故や、保育士による事件の遠因になっているという指摘もある。

劣悪な保育士配置の最低基準を引き上げるためにも、保育予算の大幅な増額が必要である。よって、国においては、下記の事項について実現されるよう強く要望する。

一、保育士配置基準の引き上げをおこなうこと。

二、保育予算を大幅に増額すること。

(提出先)

内閣総理大臣
財務大臣
厚生労働大臣
文部科学大臣
内閣府特命担当大臣(少子化対策)
衆議院議長
参議院議長



要望第1号

河川整備において河内
橋上流部の狭窄部分を
無くす要望書について

産業建設常任委員会に付託された、河川整備において河内橋上流部の狭窄部分を無くす要望書について、令和5年3月6日の委員会では、県の河川整備計画内容確認と要望者の願意の確認が必要であることから閉会中の審査とした。

その後は令和5年3月16日、令和5年4月21日、令和5年4月24日に委員会を開催し、審議の結果不採択となった。

(委員会に付託された要望などについては本会議で採択、不採択を採決する)

討 論

原案に賛成

2011年の紀伊半島豪雨災害で古座川町は大きな被害を受けた。その後県は河川整備計画を作成し整備をおこなっている。

この要望は県の河川整備計画を後押しするものである。

原案に反対

要望者の願意は理解できるが、河川などに関する下流からやっいていくのが基本。

河川の浚渫に関しては地元区の同意が必要。

採 決

賛成者少数で不採択

賛成者 洞佳和 樫原貴子
反対者 佃奈津代 瀧口定延
中田善和 大屋一成
谷孝士 淡佐口幸男



要望書の付近

3月29日 第2回臨時会

第2回臨時会 一般会計補正予算 (第1号)

保健衛生費
610万円の増額

新型コロナウイルス
接種に関する経費。

農業費
1297万円の増額

4月からジビエ施設
を町営に移行。

商工費
1150万円の減額

ふるさと振興公社
(ぼたん荘) 営業停止
に伴う減額。

問 実施隊3人がフルタイムにならず、1人がパートなのか。

答 施設職員と協議した結果である。

問 保冷機能のある軽自動車があったと思うがその件についてお聞きしたい。

答

公社の方で処分または管理されていると思う。必要に応じて購入予算計上していきたい。

問

財産売却収入の1220万円はジビエの余剰金か。

答

この売り払い収入は一年間、鹿、猪を売った売上(昨年実績)で余剰金ではない。

問

ふるさと振興公社は法的な整理に入ったのか。余剰金の1000万円について古座川町へ返してほしいと町の意思は伝えているか。

答 法的な整理に入ったかということについては、そのような動きになつていないと聞いている。ジビエで売り上げた1000万円はジビエ事業に使ってほしいという意向は伝えている。

問 観光費での集落支援事業については、公社で契約した職員がおり、そこへ町から委託しているのか、公社がこのような状態なので減額した。

答 集落支援委託料も全額減にしているが、他に活用できなかったのか。

問 4月以降残務処理で公社が使用する。期間是不透明だが、その間の維持費は公社が支払う。

問 ジビエの営業は直営でおこなうということだが、当面の間なのか、今後ずっとおこなうのか。

答 当面の間町営でやっていく。委託などについては検討していく。

問 ぼたん荘指定管理料を全額減にしているが、電気代や維持費が必要ではないのか。

答 4月以降残務処理で公社が使用する。期間是不透明だが、その間の維持費は公社が支払う。

問 集落支援委託料も全額減にしているが、他に活用できなかったのか。

答 観光費での集落支援事業については、公社で契約した職員がおり、そこへ町から委託しているのか、公社がこのような状態なので減額した。

発議第2号

令和5年度古座川町
一般会計補正予算
(第1号) に対する
付帯決議(案)

令和5年4月1日よりぼたん荘の営業が停止する。多くの町民の皆さんが「風呂」の営業存続を希望している。ぼたん荘の風呂の営業を当面(改修工事が始まるまで)存続するように要望する。

3月8日付けの書面で、町長名でぼたん荘の運営休止の回覧が回っている。このことについて我々議員も町長

問



から説明を受けている。たとえば2カ月となった時、雇用問題はどうか。

答

風呂の営業再開にあたっては幾つかのハードルがある。燃料費については営業時間の短縮、雇用については執行機関で考えていただきたい。町民の目線で物事を考えて、皆さんの要望に可能な範囲でこたえていく、これが行政の使命であると考

討 論

反対 思い切って閉めた方が良い。

費用や管理面の問題もあり、早く設計に取り掛かるなど対応していただきたい。

総合的に判断すれば、早く閉めて、改修しオープンすることが望ましい。

賛成

これからの時期になるといろんな方が古座

採 決

川町へこられる。近くにはRVパークもあり、風呂(温泉)を求めてこられる方もいる。早々に風呂を開放できるように求める。

賛成少数で否決

反対者

佃奈津代 中田善和
大屋一成 檜原貴子
淡佐口幸男

賛成者

瀧口定延 洞佳和
谷孝士

議会日誌

《3月》

16日

産業建設常任委員会

24日

東牟婁郡町村議会議長会臨時総会(太地町)

29日

議会運営委員会

第2回臨時会

議会便り編集委員会

《4月》

5日

議会便り編集委員会

12日

議会便り編集委員会

19日

総務常任委員会

21日

産業建設常任委員会

(勉強会)

24日

産業建設常任委員会

25日

近畿自動車道紀勢線「串本太地道路」古座川ICアクセス道事業化に係るお礼訪問

(和歌山市)

《5月》

12日

議会運営委員会

19日

東牟婁郡町村議会議長会定期総会

(那智勝浦町)

19日

全員協議会

22日

令和5年度町村議会議長・副議長研修会

(東京)

30日

第75回和歌山県町村議会議長会定期総会

(和歌山市)



編集委員会より

花菖蒲や紫陽花の花に癒される時期も過ぎ、梅雨明けが待ち遠しい。今日この頃いかがお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルス感染症の位置づけが「2類相当」から「5類」へ移行され、感染対策は個人の判断に委ねられることになり、私自身日常生活において、非常に気が楽になったように感じております。

しかし5類へ移行後、感染者数が急増している県もあります。急増理由の一つとして、感染者数を毎日発表していた「全数把握」から特定の医療機関が週1回報告する「定点把握」に変わったことにより、危機感が持ちにくい数字になってきているのではないのでしょうか。ウイルス自体が消滅したわけではありません。これからも感染症対策を徹底し互いの健康と安全を守ることが大切です。

(淡佐口幸男)